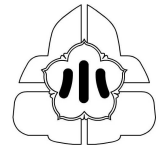




- 心豊かな子
- 進んで学ぶ子
- 健康でたくましい子



## 前期後半が始まりました!



9月1日(木)42日間の長い夏休みも終わり、学校が再開しました。絵やポスター、書道の作品など、手に手に持って、笑顔で登校する姿にほっとしました。子どもたちの登校後、降り始めた雨を避けて、各教室で放送での全校会を行いました。全校会で話したことは次の3点です。

- 全校児童やご家族が、事件事故に巻き込まれることなく過ごすことができたことは嬉しいこと。でも、気を付けていても、いつ、どこでかかってもおかしくないのが感染症。心はコロナに負けないで、あいての気持ちを考えられる、思いやりのある子で過ごそう。
- 学校で、元気に、みんなで頑張りよう。でも、辛いこと、嫌なことがあったら、声に出そう。
- 北小の周りがどんな風が変わっていくか、北小の私たちが見届けよう。

私は、「北小の子どもたちはすごい子どもたちです。」といろいろな人に話してきました。なぜかと言うと、「コロナにかかってしまったみたいだよ。」などという噂話を聞いたことが一切ないからです。まさに、3A運動の「あ」「あいての気持ちを考えられる、思いやりのある子」だと思えます。

夏休み中に、今までより一回り以上大きなテレビが教室に入りました。大きな画面でこれまでより、見やすいです。学校は楽しみなことがたくさんあると思います。夏休み中、先生たちも、「また、みんなで頑張りよう。」と、運動会や宿泊学習、遠足や毎日の給食、授業の準備をしていました。行事も盛りだくさんな前期後半、みんなで頑張りましょう。でも、嫌なことがあった時や、つらいな、学校に行きたくないな、ということがあったら、家の人、友達、先生、誰でもいいから、伝えましょう。

それから、学校の南側、北関東自動車道を走る車がよく見えるようになりました。音も大きく聞こえます。スマートインターチェンジの工事が進んでいます。北小の周りはどんな風が変わっていくのか、関心を持って見守ってほしいと考えています。



各教室と理科室・音楽室・家庭科室に14台の大型テレビが入りました。



変わりゆく周辺道路  
工事中の登下校に  
気を付けましょう。

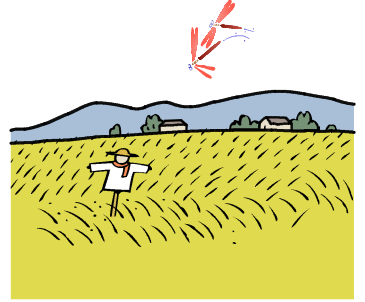


# 稲刈りをしました 9/15



5月10日に田植えをしてから早4か月。全校児童で稲刈りをしました。田植え、稲刈りは石橋北小の特色ある活動の一つです。学年ごとに観察してきた稲はすっかり実っていました。

レインボー班ごとに1年生から順に、のこぎり鎌を使って稲を刈り取る体験をしました。鎌を使うので、低学年児童を高学年児童が手伝い、作業をします。今年も、収穫したお米を給食でいただきます。学校の大きな釜で炊いたごはんは格別です。田んぼを貸していただき、田植えから稲刈りまでほとんどの管理をしてくださっている小川 博 様、一緒に稲刈りのご指導をしてくださった水稻協業組合の皆様、心より感謝申し上げます。



## いちご一会 とちぎ国体 開幕



栃木県で42年ぶりに行われる「いちご一会 とちぎ国体」がいよいよ開幕します。去年は、市内小中学校で分担して、47都道府県の応援旗をつくりました。今年も、下野市内の競技場を飾るプランターに花の苗を植えました。各学年ごとに協力して植えたベコニアは、台風の影響にもあわずに鮮やかに咲きました。環境美化委員が、水やりをし、泥を洗ってきれいにしたプランターを、29日（木）下野シルバー人材センターの方々が大松山運動公園まで運んでくださいました。



## 校長室の窓から



表面は「前期後半が始まりました！」ですが、前期も最終盤になりました。9月号の発行が遅くなりお恥ずかしい限りです。9月30日（金）下都賀地区の市町代表の先生をお迎えして、5年生の国語の授業参観がありました。参観された先生方が、子どもたちがしっかりと音読をし、先生や友達の言葉を聴き、自分の考えをもって頑張っている姿に感心されていました。いつになく大きかった飛行音に負けないように大きな声で発言していた5年生です。国体開幕のリハーサルだったのでしょうか。翌日、素晴らしい青空を見上げた子どもたちもたくさんいたようです。学校では、運動会に向けて練習が始まりました。